

2010年ワールドカップ特別連載

在南ア日本大使館
領事がつづる

南アフリカ通信

Vol. 22

文◎新保 剛



2010年のワールドカップ開幕まで、あと184日。
 開催国の南アのことをよく知らない人も多いだろう。
 現地在住の日本大使館領事から届くこのコラムで
 生の南アフリカを見て、知って、本大会に備えよう!

●「ケープタウンは見どころがいっぱい」●

gettyimages



▲ボルダースビーチはペンギン
 が至近距離で見られるスポット。
 くれぐれも触れないように...

には喜望峰がある。バスコ・ダ・ガマがヨロツバからアフリカ西岸をはるばる南下して、初めて東に大きく切れ込む地勢を発見したときの喜びを共有できる場所だ。ボルダースビーチは野生ペンギンの生息地だが、実は人家のすぐそばにある。人間の後にペンギンが住み着いたためだが、ペンギンたちは人間がそばにいても気にしない。ただ、触ろうとすると間違いないくペンギンに怒られる。筆者は、実際につつかれて威嚇された。ちなみに、ビーチには監視人もいて、触ろうとする観光客に警笛を鳴らすので注意しよう。ほかにも魅力的な観光ポイントが沢山あるが、紙幅がないので、他の紹介は旅行ガイドブックに譲ろう。

ケープタウンは、外務省が「十分注意」の海外危険情報を出している南ア4都市の一つだ。ヨハネスブルグほどではないが、強盗に遭う可能性がある。ケープタウン市のHPでは、暗い場所や寂しい場所に行くことや、多額の現金・貴重品の携帯を避けるよう勧めている。また、クレジットカード使用時は目を離さず、ATMの利用時には他人を近寄らせないこと。さらには、運転中、何者かが尾行していたら警察署に向かえなどと物騒なことも記されている。滞在中は注意して行動してほしい。

次回からは日本代表が試合をする都市を紹介しよう。

著者プロフィール ●一等書記官兼領事。06年より在南ア共和国日本大使館に勤務。業務の1つに在留邦人と日本人旅行者の安全対策がある。2010年のワールドカップに向け、日本人旅行者に安全情報を発信する

外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp> 在南アフリカ日本国大使館 http://www.za.emb-japan.go.jp/index_jp.html